

重さ365kgのかぬち棒を運ぶ頭貫構(かぬちぬきかめし)の青年たち11日、那覇市役所1階ロビー



かぬち棒で「嘉例」つけて

読んで
広がる
NIE

第43回那覇大綱挽が13日に
行われるのを
前に、女綱と男綱の大綱
を結合する「かぬち棒」の
展示式が9日、那覇市役
所であった。重さ365kg
のかぬち棒を差し込む係
長雄志市長は「棒を持つ

嘉例棒々を新庁舎で展
示し、市民が直接触るこ
とができる。
那覇大綱挽保存会の比嘉
稔会長は「展示により、
さらに親しまれる大綱挽に
なる」とあいさつした。翁
長雄志市長は「棒を持つ

那覇市役所に常設展示

の頭貫構11人が掛け声
を出しながら展示場所に運
び入れた。かぬち棒は13日
の本番で使用し、普段は市
役所ロビーで展示する。
以前、かぬち棒は市役所
建て替え前の旧庁舎で展
示していた。縁起のいい
青年たちの迫力あふれる
姿に大綱挽の醍醐味を感
じた」と話した。
かぬち棒はアフリカ産の
紫檀を使用し、長さ365
kg。重さと長さの365は
一年間の幸せへの願いが
込められている。